

彌勒忠史プロデュース

バロック・オペラ絵巻

アモーレと プシケ

原作：ルキウス・アブレイウス『黄金のロバ』より
セミ・ステージ形式／日本語字幕

天上の女神
^{ヴィーナス}
ヴェーネレの息子アモーレは
美しい娘
^{ひと}
プシケに恋をした
^{キューピッド}

出演

白髭真二 ダンサー

花柳 凜 日本舞踊

観世喜正 能楽シテ方／19日

梅若紀彰 能楽シテ方／20日

阿部雅子 ソプラノ

上杉清仁 カウンターテナー

新海康仁 テノール

坂下忠弘 バリトン

演奏

アントネッロ 古楽アンサンブル

ヴァイオリン 天野寿彦 丹沢広樹

ヴィオラ・ダ・ガンバ 石川かおり

チェンバロ 長久真実子

ハープ、オルガン 矢野 薫

リュート 高本一郎

パーカッション 濱元智行

吉永真奈 箏

音楽ディレクター

濱田芳通 指揮・リコーダー・コルネット

制作総指揮・脚本

彌勒忠史

2020年

3月19日㊈ 18時・20日㊉ 祝 14時

紀尾井ホール

AMORE E PSICHE. Spectacle in the styles of Pasticcio and Singspiel, based on Lucius Apuleius "Asinus aureus." / at 18:00 on 19th & 14:00 on 20th March, 2020 at Kioi Hall, Tokyo / General Production: MIROKU Tadashi, Music Direction: HAMADA Yoshimichi / Psiche: HANAYAGI Rin (Japanese Dance), Amore & Zefiro: SHIRAHIGE Shinji (Dance), Venere & Re (Padre di Psiche): KANZE Yoshimasa <19th> & UMEWAKA Kisho <20th> (Noh Shite-kata) / ABE Masako (Soprano), UESUGI Sumihito (Countertenor), SHINKAI Yasuhito (Tenor), SAKASHITA Tadahiro (Baritone) / ANTHONELLO (Early Music Ensemble) / YOSHINAGA Mana (Koto)
Admission: ¥10,000, A¥7,000, Under29(A)¥3,000 / Call +81-3-3237-0061 (Kioi Hall Ticket Center) for details. (10:00-18:00 / Mon-Sat) / This production is presented by Nippon Steel Arts Foundation.

©FUKAYA Yoshinobu/auraY2



2020年
3月19日㊱18時・20日㊲14時
アモーレと
プシケ

濱田芳通率いるアントネッロが奏でるどこか懐かしい音楽とともに
4人の天上の美声がものがたりを歌い紡いでいく
ダンサーと日本舞踊家が 愛の甘美を描き出し
能の舞と謡が 愛に試練を与え 崇高な世界へと導く。
オペラのようで 歌舞伎のようで バレエのようで 能のような……
それが伝統に新しい風を呼び入れるバロック・オペラ絵巻。

あらすじ

ヴェーネレ(ヴィーナス)は天上の女神、そして麗しき愛の神。その息子アモーレもまた優しく美しい愛の神(キューピッド)であった。

一方、人間界——ある国王には3人の娘がおり、二人の姉はそれぞれ幸せな結婚をしていたが、末娘・プシケはこのほか美しく、男たちは怖気づいて、誰からも結婚の申し出が来ない。いつしか人々は、人間でありながらプシケを「美の女神」として崇めるようになってしまった。これに怒ったヴェーネレは、アモーレに「世界でいちばんみじめでいやらしい男と恋に堕ちるようにプシケに金の矢を射よ」と命じた。

ところが、プシケを一目見たアモーレはその美しさに心を奪われ、誤って自分自身を金の矢で傷つけてしまう。アモーレは、彼の矢に射られた者たち同様、プシケに恋い焦がれてしまうのだった。

アモーレの愛を感じり恋に落ちたプシケを待ち受けるヴェーネレの激怒と幾多の試練。

アモーレとプシケの運命はいかに。

おもな登場人物

ヴィーナスとしてよく知られる愛と美的女神。アモーレの母。この物語では強い嫉妬と怒りをもって描かれる。

プシケの父。結婚できないプシケを心配してアボッロの神託を受ける。神託に従い、プシケに喪服を着せ、山頂の岩に置き去りにする。そこから、プシケの愛と試練の物語が始まる。

ヴェーネレ

母

子

アモーレ

国王

父

娘

プシケ

どんな神でも抗えない金の矢を持つ愛の神。キューピッドとしても知られる。

助ける

西風

プシケをアモーレの宮殿へと送り届ける風の神。春の訪れを告げる豊穣の風でもあり、ゼフィロとも呼ばれる。



©FUKAYA Yoshinobu/auraY2 (左右とも)

アモーレ・西風
(キューピッド)
白髭真二
SHIRAHIGE Shinji
ダンス

プシケ
花柳 凜
HANAYAGI Rin
日本舞踊



プシケの姉
阿部雅子
ABE Masako
ソプラノ



プシケの姉
上杉清仁
UESUGI Sumihiro
カウンターテナー

米国アリゾナ大学を中退後本格的にダンスの道へ。数々のコンテンポラリー公演に出演し、バレエ、ミュージカル、オペラ等、様々な分野へ活動の場を展開。東宝ミュージカル「エリザベート」ではトートダンサーとして450回を超える公演に出演。近年は「東京×ソウル デュオダンスフェス」に選出される等、踊り手として躍進を続ける一方でコンテンポラリームーブメントワークショップの開催、コンクール振付提供、後進の指導にも積極的に取り組んでいる。

曾祖母花柳寿花の代より続く日本舞踊家の家系に生まれ、祖父花柳稔に師事。2歳で初舞台。16歳で名取、21歳で師範免許取得。2013年に日本のロックバンド、サカナクションのMV出演を機に多くのアーティストとのコラボレーションを実現。ラジオパーソナリティを務めるなど様々な形で日本舞踊の伝承と普及に努め、昨年には世界的なトップフォトグラファー、マリオ・テスティーノのエキシビションにモデルとして参加。古典を重んじた活動を軸に舞踊公演の他、メディア出演等活動は多岐に渡る。

実力派歌手たちを迎えて、箏とともに濱田芳通&アントネッロが登場

バロック・オペラ絵巻「アモーレとプシケ」では、音楽ディレクターを濱田芳通が務めます。彌勒忠史の創作アイディアをもとに、ルネサンス後期から初期バロック音楽のなかから、今も歌い継がれるアリアや歌曲、主要な器楽作品を、ドラマの場面に沿って選曲し、その時代を代表する名作ばかりを集めています。バロック音楽に興味はあるけれど、何から聴いたらよいかわからないという方にとっては、本作が今後の鑑賞の手引きともなるでしょう。

演奏はもちろん、濱田芳通率いる大人気の「スーパー古楽集団」アントネッロ。古い時代の音楽を、的確な様式感を踏まえつつ、わくわくしながら聴ける血の通ったサウンドとして表現するグループです。今回は箏の吉永真奈を迎え、和・洋の音の饗宴もうひとつ聴きどころです。

歌手陣には、最近躍進目覚ましい、阿部雅子、上杉清仁、新海康仁、坂下忠弘が登場、清澄で端正な美声で幅広いレパートリーを誇る4人の実力派にご期待ください。



新海康仁
SHINKAI Yasuhito
テノール



坂下忠弘
SAKASHITA Tadahiro
バリトン

桐朋学園大学卒業。同大学修了。二期会オペラ研修所マスタークラス修了時に最優秀賞及び川崎静子賞受賞。『オテロ』ロデリゴでデビュー以降、二期会『ホフマン物語』タナヘル、同『ノルマ』フランツィオ、日生劇場『魔笛』僧侶、東京芸術劇場シアター・オペラ『こうもり』プリント等で活躍。またコンサートでも第九をはじめ、ハイドン『天地創造』、モーツアルト『レクイエム』、ブッチャーニ『グローリア・ミサ』等で、その美声と存在感を示している。二期会会員。

*本パンフレットでの衣装などは、公演で使用するものと異なる場合がございます。

[19日]

ダブルキャスト

[20日]



ヴェーネレ・父王(二役)
(ヴィーナス)

観世喜正
KANZE Yoshimasa
能楽師 観世流シテ方

梅若紀彰
UMEWAKA Kisho
能楽師 観世流シテ方

1970年生まれ。三世観世喜之の長男。本拠地である東京神楽坂の矢来能楽堂を中心に、全国各地での公演に多数出演。全国で能の普及事業、謡曲指導に努め、講演活動や、歌舞伎・クラシックなどジャンルとの競演も行なう。慶應義塾大学法学部卒。公益社団法人観世九華会常務理事。公益社団法人能楽協会常務理事。法政大学大学院、皇學館大学文学部非常勤講師。シンガポールITI講師。重要無形文化財(総合認定)保持者。

1956年生まれ。故55世梅若六郎の孫。祖父ならびに現4世梅若実(56世梅若六郎)に師事。平成22年に二代梅若紀彰を襲名。古典はもとより新作にも積極的に取り組み、また海外公演にも数多く参加するなど、幅広く活躍している。60年の歴史を誇る梅若家において、現当主梅若実と共に中心をなす。公益財団法人梅若会評議員。梅栄会主宰。日本能楽会会員。重要無形文化財(総合認定)保持者。



プシケの姉
阿部雅子
ABE Masako
ソプラノ



プシケの姉
上杉清仁
UESUGI Sumihiro
カウンターテナー



新海康仁
SHINKAI Yasuhito
テノール



坂下忠弘
SAKASHITA Tadahiro
バリトン

制作総指揮・脚本 彌勒忠史

MIROKU Tadashi, General Production



千葉大学卒業、同大学院修了。東京藝術大学声楽科卒業。1996~99年バッハ・コレギュム・ジャパンのメンバーとして活動後、イタリア政府奨学生として渡伊。ロム・アルメ古楽協会主催オーディションで優勝。イタリア各地で多数の音楽祭に出演。世界水準のカウンターテナーとして国内外でオペラやリサイタルで活躍し、紀尾井ホールには「オリンピアード」(2015年・17年)、午後の音楽会(17年・18年)に出演している。さらに市川海老蔵特別公演「源氏物語」での歌唱および音楽アドバイザーを務め、CD『No early music, No life?』、著作『イタリア貴族養成講座』等を発表し、NHK「テレビでイタリア語」等に記事を連載するなど、多方面で活躍を続けている。

在日本フェッラーラ文化大使。“La Dill (ラ・ディル)”メンバー。平成24年度(第63回)芸術選奨文部科学大臣新人賞受賞。二期会会員。



音楽ディレクター 濱田芳通

HAMADA Yoshimichi, Music Direction

我が国初の私立音楽大学、東洋音楽大学(現東京音楽大学)の創立者を曾祖父に持ち、音楽一家の四代目として東京に生まれる。桐朋学園大学古楽器科卒業後、スイス政府給費留学生としてバーゼル・スコラ・カントールムに留学。リコーダーを花岡和生、コルネットをブルース・ディッキー、中世理論及びアンサンブルをクロフォード・ヤング、ドミニク・ヴェラールの各氏に師事。CD録音多数、いずれも高い評価を受ける。コンセルト・バラティーノ、アンサンブルPAN、アンサンブル ラ・フェニーチェのコンサート及び録音に参加するなど、ヨーロッパ各地で活躍する。また、アニメ「耳をすませば」の音楽、大河ドラマ「信長」「秀吉」に出演、近年ではバロック・オペラ上演プロジェクト^くオペラ・フレスカ^くを主宰するなど知られざるバロック以前の音楽や楽器を広めるべく、幅広い活動を行っている。

料金 S席 10,000円 A席 7,000円 U29 A席 3,000円

U29は公演当日に満29歳以下の方を対象とする割引料金です。紀尾井ホールウェブチケットのみで取扱います。枚数には制限があります。残席がある場合のみ当日販売をいたします。

公演当日ホール受付にて身分証をご提示の上、座席指定券とお引換ください。身分証をご提示いただけない場合には、各券種の一般料金との差額を申し受け、ご入場いただけます。

チケット申込み

- ◆ 紀尾井ホールウェブチケット <http://www.kioi-hall.or.jp/tickets>
- ◆ 紀尾井ホールチケットセンター 03-3237-0061 (10時~18時・日祝休)
- ◆ チケットぴあ <http://t.pia.jp> [Pコード: 160-335] ◆ イープラス <http://eplus.jp>
- ◆ ローソンチケット [Lコード: 31977]

*料金は税込です。本紙掲載の料金のほか、発券時に所定の手数料がかかります。

手数料はお支払方法により異なります。

*出演者・曲目・演奏順は予告なく変更となる場合があります。予めご了承ください。

*小学生のご鑑賞には保護者(成人)のご同伴をお願いします。

*乳幼児等未就学の方のご同伴・ご入場はご遠慮ください。

紀尾井ホールサポートシステム 紀尾井ホールにご支援いただいている企業および個人の方々です

(五十音順・「株式会社」等表記および敬称略)

《特別協賛会員》日鉄ソリューションズ／三菱商事

《みやび会員》伊藤忠商事／大島造船所／KDDI／菅原／住友商事／丸紅／三井住友銀行／三井物産／三井不動産／

三菱商事／三菱地所／メタルワン ほか匿名2社

《ひびき会員》オカムラ／きらぼし銀行／竹中工務店／山下設計

《みどり会員》青鬼運送／赤坂維新號 赤坂エクセルホテル東急／今治造船／ヴォートル／エーケーディ／A.ランゲ&ゾーネ／N.Sシングルオーナー・オーディオ／NTTドコモ／荏原冷熱システム／鹿島建設／ザ・キャビトルホテル 東急／三協／清水建設／

上智大学／スタインウェイ・ジャパン／西武プロパティーズ／大成建設／高砂熱学工業／千代田商事／テエイスト・ライフ／

東芝ライテック／東邦音響設計／日活アド・エイジョン／日本ハム／ニュー・オーナー／ハウス食品グループ本社／

パナソニック／富士ゼロックス／松尾楽器商会／三井住友信託銀行／三菱電機ビルテクノサービス／三菱UFJ銀行／

三菱UFJ信託銀行／三菱UFJモルガン・スタンレー証券／ミュージション／明治座舞台／ヤフー／

ヤマハサウンドシステム／有帆

《あおい会員》青木陽介／石崎智代／磯部治生／井上善雄／片山能輔／栗山信子／近藤貴子／佐久間庸行／佐部いく子／志立正樹／

清水多美子／清水康子／鈴木亮／高下謹重／高橋義徳／外山雄三／中西達郎／西村烈美／原田清朗／北條哲也／牧本恵美子／

松枝力／松本美恵／篠輪永世／陸田実／村上喜代次／村田正仁／持留宗一郎／八木一夫／八木晶子

ほか匿名 21名 計88口 (2019年10月1日現在)

この度、アモーレの恋の物語を、各界を代表する当代随一の演者の皆さん、そして世界の古楽の最先端を走り続けるアンサンブル、アントネッロと共に舞台化する運びと相成りました。台本は日本語による書き下ろし。その筋書きに沿って、パステイチョと呼ばれる「いいとこ取り」のオペラ作法により、ルネサンスから初期バロックのメガ・ヒット曲を当て込み、ミュージカルのように楽しんでいただこうという趣向です。

和洋の音楽ホールを併せ持つ紀尾井ホールだからこそできる、奇跡のコラボレーション。誰もが知っているキュピッドの、誰も見たことがない音楽劇=バロック・オペラ絵巻を是非ご覧くださいませ。

TADASHI MIROYAKU



箏

吉永真奈

YOSHINAGA Mana, Koto

東京藝術大学音楽学部邦楽科生田流箏曲專攻卒業。和楽器ユニット「Rin'」を結成しavexよりメジャー・デビュー。第19回日本ゴールドディスク大賞 ニュー・アーティスト・オブ・ザ・イヤー受賞。2006年北米デビュー。様々なアーティストと共に演じ、CM、TVなどにも楽曲を多数起用される。日本だけではなく、海外でも公演を多数行うと共に、伝統芸能のみならず、和楽器を使った新しい音楽創造の先駆者として活躍。生田流箏曲宮城社師範。宮城合奏団員。日本三協協会会員。

古楽アンサンブル

アントネッロ

Anthonello, Early Music Ensemble

1994年結成。〈作品が生まれた時のスピリット〉を大切に、躍動感、生命力が備わった、音楽の持つ根源的な魅力を明らかにしている。CDも数多く、いずれも「朝日新聞」「レコード芸術」など国内はもとより、「ディアパソン」(仏)はじめ全欧でも高い評価を受け、絶賛されている。戦国時代に伝來した南蛮音楽の研究にも取り組み、2007年にはCD「天正遣欧使節の音楽」をリリース、各地で上演している。また、2013年バロック・オペラ上演プロジェクト^くオペラ・フレスカ^くを立上げ、カッチーニ「エウリディィーチェ」の本邦初演などで、世界的にも上演機会の少ない、創成期のオペラの魅力を伝えている。2005年度第7回ホテルオーケラ音楽賞、2015年度第28回ミュージック・ベンクラブ・ジャパン音楽賞、2015年度第14回佐川吉男音楽賞の各賞を受賞している。

【出演メンバー】

ヴァイオリン 天野寿彦 丹沢広樹
ヴィオラ・ダ・ガンバ 石川かおり
チェンバロ 長久真実子
ハープ、オルガン 矢野 薫
リュート 高本一郎
パーカッション 濱元智行

振付・ステージング 森田守恒



照明 稲葉直人
衣装 友好まり子
舞台監督 橋詰陽子

紀尾井ホール



●四ツ谷駅(JR線・丸ノ内線・南北線)麹町口徒歩6分
●赤坂見附駅(銀座線・丸ノ内線)D出口徒歩8分
●麹町駅(有楽町線)2番出口徒歩8分
●永田町駅(半蔵門線・有楽町線)7番出口徒歩8分